



さんびょう

三錨

本気に 元気に 根気よく

四日市市立富洲原小学校

学校だより NO. 11

令和4年6月10日

●「いか・の・お・す・し」

きのう よっかいちしきょういくいんかい ホームアンドスクール れんらく ぜんこくかくち しょうちゅうがくせい
昨日、四日市市教育委員会より「Hoom&Shool」にて連絡があったように、全国各地に「小中学生
を拉致する」という内容のメールが届いています。本市にも同様の内容のメールが届きました。

きのう きょうしきょういん とうげこう みまも きょうか こ 子どもたちも ていがくねん しゅうだんげこう おこな
昨日より、教職員が登下校の見守りを強化しています。子どもたちも低学年は集団下校を行うとと
もに「できるだけ複数で帰ること」「寄り道をせずに帰ること」を伝えました。それに加えて、「いか・の・お・
す・し」についても子どもたちに再度、話をしました。ご家庭でも声をかけていただきますとともに、通学
路や自宅周辺等、見守りいただければありがたいです。ご協力のほど、よろしくお願いします。



- 知らない人には、ついてい**か**ない
- 声をかけられても、車には**の**らない
- 知らない人に連れていかれそうになったら、**お**おごえをだす
- 声をかけられたり、追いかけられたりしたら、**す**ぐに**に**げる
- こわいことがあったり、見たりしたら、すぐに大人に**し**らせる

●^{すがた}こんな 姿をみかけました。

^{あさ}朝、^{ねんせい}6年生の子どもたち^こ3人が、「^{にん}一輪車^{いちりんしゃ}がくちやくちやになっているか

^{なお}ら直します。」と言って、^い自主的に^{じしゅてき}動いていました。こういう^{うご}姿、本当に^{すがた}、^{ほんとう}本

^{すてき}素敵です。ほかにも、^{いっしょうけんめい}一生懸命に^{さいご}最後の最後まで^{さいご}掃除している子、^{そうじ}困

っている友だちの手伝い^{とも}をしている子、^{てつだ}優しく^こ声をかけている子の^{やさ}姿…など、たくさんの「^こさすが!!」を^{すがた}

見かけました。こういった^{とみすはら}富洲原の子どもたちの「^こよさ」を^{がっこう}学校でも、もっともっと^の伸ばしていきたいと思

っています。反対に「^{はんたい}ぼく…できやんもん。」「^{むり}やっても無理やし…。」と最初から^{さいしよ}あきらめてしまう^{すがた}姿も

みかけます。自分に^{じぶん}自信がなく、^{じぶん}自分のことを^{みと}認められない子も中^こにはいます。『^{じそんかんじょう}自尊心』の^{ひく}低さを^{かん}感

じる子もいます。^{がっこう}学校でも、^{ひと}一つずつ「^{ちようせん}やってみよう」と^き挑戦する^も気持ち、それぞれの^ぶちがいを「^き武器」に、

その子^こその子^この^よ良さを^{みと}認めていく^{とりくみ}取組を^{おこな}行っていきたいと^{かんが}考えています。ぜひ、ご家庭でも^{かてい}さまざまな

なことに^{ちようせん}挑戦させてやってください。そして、できたときにたくさんほめてあげてください。

●^{どくしよしゅうかん}読書週間^{はじ}が始まっています。

さまざまな^{ばめん}場面で「^こ子どもたちの^{かつじばな}活字離れ」が^い言われています。子どもたちの中には、^{なか}動画や^{どうが}ゲーム、ス

マホをみるのは^す好きだが、^{どくしよ}読書は…という子もいます。^{どくしよ}読書することは、「^{かんが}考える力」「^{ちから}感じる力」「^{あらわ}表

^{ちから}す力」等をはぐくむとともに、すべての^{かつどう}活動の^{きそ}基礎となります。^{どくしよ}読書する子は、^こしない子に^{くら}比べて^{きょうみ}興味や

^{かんしん}関心が^{ひろ}広がり、^{かんが}考える力が^{ちから}向上したという^{けっか}結果も^で出ています。

本校では、「^{ほんこう}活字離れ」^{かつじばな}対策の一つとして、^{たいさく}6月6日(月)から^{ひと}6月17日(金)までの^がベーシックタイムを

「^{どくしよしゅうかん}読書週間」としています。子どもたちは^こ自分が^{じぶん}選んだ本を^{えら}読んでいます。さらに、^{ほん}図書委員会や^よ図書館

^{ししよ}司書として来^きていただいている^よリブネットさんの^よ読み聞かせも^{おこな}行っています。そして、^{ほんこう}本校の^{としよしつ}図書室は

^{せま}狭くて…^{くら}暗くて…^{かぎ}鍵も^{じようきよう}かかっているという^あ状況でしたので、^{ろうかがわ}カーテンも^と開けっぱなし、^と廊下側の戸や

^{まど}窓も^あ開けっぱなし、^{かぎ}鍵も^あもちろん^{ばな}開けっ放し…という^{ようす}様子に変えました。少しずつ^か休み時間も「^{すこ}図書室へ

^{おこな}行って^ここようかなあ…」という子も^ふ増え^{はじ}始めました。さらに、^{こんご}今後は^あ空きスペースに「^{としよ}図書コーナー」を作

^{かんがえ}ろうと^こ考^{ほん}えています。子どもたちに「^よ本を読もう」と^い言っても、^{かんきよう}環境が^{ととの}整ってないと^よ読めません。子ども

たちの^{きょうみ}興味のある本の^{ほん}購入も^{こうにゆう}進めて^{すす}いきます。ご家庭でも、「^{かてい}ノー・メディアデー」などを^{せってい}設定し、^{どくしよ}読書す

る^{じかん}時間をつくられては^いいかがで^{しょうか}しょうか。

